授業のねらい

働くことのよさを感じ、みんなのために働こうとする心情を育てる。 活用する教材

文部科学省 資料『「みんなのニュースがかり」小学校 道徳 読み物資料集』より

学習活動

のがあるか発表し合う。

資料「みんなのニュースがかり」 を聞いて、話し合う。

- てニュースをはがしているのだろう。
- 一度ニュースを書いているのだろう。
- たけいすけの気持ちを考えよう。

自分自身を振り返って考える。



子どもの反応

みんなのためになる仕事は、どんなも ⋅ 日常の係活動を振り返ることができた。

学級代表でならばせるしごとをして います。みんながちゃんとならんでくれ るとうれしいよ。

- (1)どんな気持ちで、けいすけは慌て → みんなのためにしたことがかえってみんな を不愉快にさせた主人公の気持ちを考える ることができた。
- (2)どんな気持ちで、けいすけはもう → 「ちゃんと調べてから書くよ」など、みん なのことを考えて、正確な情報を伝えよう とする思いをもつことができた。
- (3)みんなのニュースがかりと言われ │・みんなのためになる仕事をやり遂げた主人 公の気持ちを考えることができた。

まちがえていたことをみ んなおこっていたけれど、 書きなおしをしたら、み んながよろこんだ。



ろまの つう。 よちがえずにぬいことを書く時いことを書く時

わたしは、きゅうしょくのときつくえをふくか かりです。みんながきれいなつくえできゅうし ょくがたべられるとうれしいので、きれいにつ くえをふいています。

個人の情報をよく確かめずにクラスのニュースとして書いてしまい、友達に責められた 主人公のけいすけが、友達の言葉をヒントに、もっとみんなに喜んでもらえるニュースを つくるという話である。正しい情報の伝達と働くことの意義について考えさせることがで きた。